平成25年度　Aブロック勉強会　アクションプラン

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成26年１月30日（木）

◆個人で考えた問題の定義（なにが問題の本質か）

お薬手帳の必要性を理解していない事、お薬手帳を持参せずに自分で貼る事

お薬手帳を忘れて併用薬の確認ができない事、お薬手帳と料金が理解されていない事　　　　　　　　　　が問題

◆班で考えた問題の定義（なにが問題の本質か）

患者さんに対してお薬手帳のメリットが理解されていない事　　　　　　　　　　　　　　　　が問題

◆アクションプラン

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|

|  |  |
| --- | --- |
| A4　班 | 目標：【お薬手帳】薬剤師がお薬手帳を活用して、メリットを理解してもらう |

　　目標にいたる具体的な解決策

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| いつ（実施時期） | 常に | 誰が（実施主体） | 薬剤師が |
| 誰に（働きかけ先） | 患者さんへ |
| どのように（方法） | ①血圧、血糖値などの記入②薬の服薬時間や症状の変化の記入③残薬の記入（調整ができる）④検査の結果（採血の結果比較ができる）⑤旅行時に便利な事の説明（何かあったときに見せることができる）⑥カバーのメリットの説明（保険証を入れてセットで持ち歩く）　以上を行いながら薬剤師の信用を獲得していく |
| 備考 |  |

 |

◆振り返り

①薬局の置かれている状況を全く知らなかった。

②少しでもお薬手帳の良さを実感してもらう為、患者さんの信頼獲得のために頑張る。

③他の薬局の取り組みを聞けて良かった。活用させてもらう。

④3/6現在**各薬局にて、アクションプラン実践し、お薬手帳を今まで以上に活用中**。